



住高 1 8 期会

2021 年度 近況など

荒木 八重子(9組) 日々の生活

2021 年 11 月 7 日

ありがとうございました。コロナもようやく落ち着きほっとしています。元通りなるとは思いませんが 遠慮せず人としゃべれるようになったことが うれしいです。時間が有り余るほどあり勿体ない限りですが クロスワードをしたり、編み物 楽器の練習等たのしんでいます。皆様とまた会える日を楽しみにしています。

磯田 幸太郎(5組) 孫の中学受験

2022 年 1 月 18 日

寒中お見舞い申しあげます。
新年早々年賀メールを頂き、大変有り難う御座いました。小生、年明けより二人の孫の中学受験のため、嫁と一緒に後方支援に駆り出され、何年ぶりの興奮、歓喜、非難を伴う多忙の毎日であり、他の事は気もそぞろで、今やっと落ち着き、キーボードを打っている次第です。このような経験のお持ちの同級生はもう既に沢山おられ、何をいまさら・・・と思われるかもしれませんが、駄文をつづらせて頂き、新年のご挨拶、近況報告とさせていただきます。

種々の梅の蕾を見た小正月 磯田幸太郎

伊東 雄三(6組) 「回顧 五十年」

2021 年 10 月 21 日

2021 年 3 月末で勤続 50 年に達し退職しました。

これを期に、入社以降会社（毎日放送）の社報

や新聞、雑誌等に掲載した原稿と追想（藤山寛美さん、喜味こいしさん、藤本義一さん、ミヤコ蝶々さん）の小文をまとめて、『回顧 五十年』を 7 月に自費限定出版しました。

一つの区切りがついてよかったです。

伊東雄三（18 期・3 年 6 組）

井戸 豊水(6組) 旅行と日々の生活と

2021 年 10 月 27 日

影山様 住吉様

同窓会の役員を務めて頂きありがとうございます。コロナ感染症の為同期会が開催されない事は賢明な判断と思いつつ残念です。

ご多聞に漏れず小生も昨年の 2 月より自粛生活？を余儀なくさせられています。尤も年金生活者ですので日々執りたてて活動しなければならぬという事案もなくのんびりと過ごしています。

昨年春には富山の友人を訪問すべくホテルを予約しておりましたが、そのホテルにコロナ感染者が宿泊していたとの連絡が旅行会社よりあり出発の直前に急遽キャンセルしました。

その後はゴルフ旅行を 2 回する機会に恵まれましたが、今回の緊急事態宣言解除を受け、10 月 24 日から一泊で諏訪湖湖畔を訪れました。途中天竜峡に立ち寄る等久しぶりに観光旅行を楽しみました。いずれの旅行も移動は自家用車で行い出来るだけ多くの人との接触は避けるべく配慮しました。

普段はゴルフは密を避け屋外で楽しめるスポーツと自己流に勝手な解釈の下、月に 5～6



回のラウンドを楽しんでいます。健康の維持の為今後もゴルフ三昧の生活を継続できればと思っています。

今田 公一(11組) 連絡

2021年10月22日

住高18期の今田(公一)です。(3年11組)学年名簿の送付有難うございました。私の住所は10年以上前に変わっております。現在の住所は下記です。

浅井(大多和)三津子(7組) リハビリ中です

2021年10月22日

私 浅井 三津子(大多和) 10月2日に自転車同士接触、右膝骨折しました。手術も無事終わり、リハビリ中です。退院は11月中頃です。何が起こるかわかりません。皆様も気をつけてくださいね。来年の同窓会は絶対出席しますね。

岡野 弥高(7組) 日々の生活と旅行と

2021年11月27日

晩秋の候となり、近くの木々の色づきが鮮やかです。妻、との二人暮らしを続けています。

休みにはよく近くの自然公園に出かけ、森林浴をしています。近くの、林のなかには、リンドウの花や、もうせんごけ、などがあり、春にはササユリなども咲きます。

先日は、小学生の孫たちが遊びに来て、池のほとりで、月食を見ました。久しぶりで、とても幻想的で、ムービーで取りました。日当たりの良い日には、たまに、日本リスが庭に訪れることがあり、子供たちはドングリや松ぼっくりを取ってきて、ひまわりの種など、をまき、えさ場を作っています。

仕事は平日に大阪の医療機関で勤務を続けています。最近手書きがほとんどなくなり、モニター画面、キーボード操作です。新型コロナは少

なくなってきたとは言え、今も防御は厳重に行い診療しています。主に、人間ドックや、内視鏡検査などを行っています。

運動はハイキングや程度です。あと、庭でキッチンガーデンなどしています。結構からだを使います。

趣味としてはユーチューブでよく音楽を聞いていて、たまに、音楽会(クラシック)にでかけます。

以前、10年ぐらい前から、毎年、海外(ヨーロッパ)のあちこち、妻と二人の、個人旅行に出かけていました。世界遺産や名所旧跡を訪れたり。音楽会や博物館など巡り。いろんな食事も楽しいです。その地の文化や歴史を下調べしています。現地のことばも挨拶程度ができるように語学ブックで練習していきます。そろそろ、国内旅行から、もう一度行きたいところ、まだ、行けない所もたくさんあるので、また、行こうかと思っています。

住吉(小野)法子(3組) 私と夫

2021年11月30日

大阪市内の中学校2校、小学校1校でスクールカウンセラーを続けています。

対象は、子ども、保護者、時に先生。

心の立て直し過程に出会って…関わる、立ち入る。

この何とも言えない怖さと魅力で今までやってきました。

現場では、逆らわず、流されず、協働。この微妙な立ち位置も捨てがたい。

でもそろそろ引きどきかなあ。

夫は単身赴任を終えリタイアしてから10年、家事力は着実に向上しました。

私が仕事を辞めても、これを維持、いやさらに磨きをかけて欲しいところですが…。

垣端 敏栄(3組) そろそろ比叡風も

2021年10月23日

コロナの落ち着きと共に、普段の気持ちも少し

づつ穏やかになって来ました。そろそろ比叡風も厳しくなる頃ですね。どうぞ体調を崩さない様にご留意ください。

名簿整理、ご連絡のお礼が遅くなりすみません。個人情報保護の大切さはよく理解できますが、メルアド等きちんと連絡できないのは些か残念ですね。いつも感謝して居ります。

金坂 清則(2組) 書かねばと思いつつ

2021年11月22日

近況だより、書かねばと思いつつ忙しく手につきません。

皆さんそれぞれに身体の不具合を抱えておられるようで、自分でも気づかないうちに老化が進んでいることを思っております。

影山さんと一緒だったのは1年だったと記憶します。

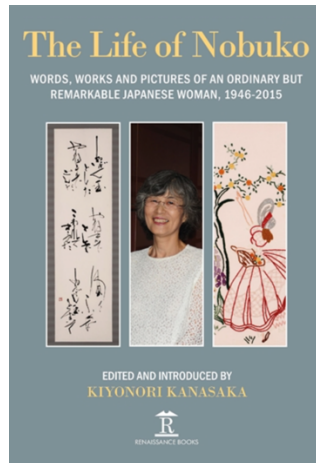
これから風呂に入って寝ます。早寝にしないといけないのですが、添付の本の発送に追われ今日もこんな時間になりました。途中11時ごろから12時半頃まで机でうたた寝してしまいました。

金坂 清則(2組) 不思議な縁がめぐり来て

2021年11月7日

コロナの影響で昨年に引き続き外国の旅はできないままでしたが、スコットランドやイングランド、ハワイ・ロッキー山脈の知人や上海の教え子との連絡を伴いながら、また国内では故郷(富山県滑川)や北海道は平取での講演に伴う旅も楽しみながら、困難を克服しつつまずは元気に忙しく暮らしています。

イザベラ・バードの研究と活動が偶然も功を奏してライフワークになったおかげであり、それを勧めてくれた妻への感謝の気持ちを形にする意味もあって2016年に出版した『一瞬(とき)を重ねて一信子の生涯』を大幅に改変改善し、The Life of Nobuko を出版しました。



バード研究とその旅・写真集との関わりを持たせたり、激動の時代に生きた普通の一日本人女性のライフヒストリーとしても関心をお呼びにしました。住高、特に2年3組なくして私の今の人生はないこと

に感謝して、百周年記念事業にその気持を表わし、同窓会に寄附させていただいたのと関係して、この春成果の多くを会館に寄贈させていただきましたので、先日上記の本も贈らせていただきましたところ、Webサイトで広報下さいました。ありがたいことです(ご覧いただければ幸いです)。

不思議な縁(えにし)が次々とめぐり来て、それが我が人生に彩りと生きることのすばらしさを付け加えてくれていることに驚き感謝した今年でしたが、その最たるものの1つは、平取での講演の後、札幌在住の従弟が出してくれた車で行った3泊4日の旅において、これまでもお世話になっている伊達市在住の福田茂夫さんに2日にわたってご教示にあずかった折に、福田さんが廃校となった中学校を手作りの博物館・資料館としてよみがえらせるだけでなく、噴火湾に臨み東西(東は恋人海岸)に砂浜海岸をもつアルトリ岬に自宅を構え、そこも、大学入学以前から収集してこられた貝などの展示を主とするネイチャーハウスとして公開するという、まことにダイナミックな生き方を展開してきておられるのに触れることができたことです。北海道は最も人気のある旅先ではありますが、通り一遍の旅とは異なる旅として訪れてはいかがでしょうか。美しい風景と豊かな歴史、バードの旅のすごさも同時に堪能できます。関心をお持ちの



方は Web で検索してみてください。金坂までご連絡くださってもよろしいです。

また、私の自宅はミニギャラリーにしていますので、友人とお誘いあわせの上お越しく下さい。13日と14日は北島さんのお世話になって京都と石橋で旧2年3組のミニ同窓会を楽しみます。苦しみさえ力にし、夢と希望をもって生きていきたいと思えます。

1年3組(山内先生)、2年3組(中洲先生)、3年2組(斎藤先生) 金坂清則

加藤 勝康(5組) ちょっと手伝って

2021年11月30日

30数年前にちょっと手伝ってで引き受けた18期の幹事でしたが、交友関係も見違えて増し、以来楽しい日々を過ごさせて頂いている。今思うのは、住吉高校を卒業した事、18期の皆様に出会えた事への感謝の気持ちです。ありがとう！

加藤 勝康(5組) 同級生はいいものです

2021年12月7日

これも近況報告に掲載されるのかな、写真もこの歳になると懐かしくていいものですね。

実は私も、この日・月曜日に同級生5人と淡路島に泊りしてフグを食べ大塚美術館に行きました。

同級生はいいものですね。

川勝 祥弘(8組) ワンゲル合宿を

2021年11月29日

先週、1年8組の仲間と白浜に1泊旅行してきた記事(文字だけ)を前田(北野)叔江さんより影山さんあてに送ると思いますが、その時の写真を添付いたします。よろしくお願ひします。

追記:

影山さん

ありがとうございました。次回は5月に開催予定です。またよろしくお願ひします。

川崎 佳代子(9組) 返信

2021年10月23日

住所録等ありがとうございます。はやくコロナ禍が収束してほしいものです。

川村 孝太郎(7組) 歳相応に

2021年11月30日

歳相応にあちこち痛かったりしますが、元気に過ごしています。

コロナ禍が始まってから、地元茨城県から県外に出かけていません。出かけるのは、もっぱら県内の比較的人気のないゴルフ場で、密を避けてプレーしてます。

コロナも少し落ち着いてきたかと喜んでいたら、今度はオミクロン株騒ぎ。政府には失敗を繰り返さないで欲しいです。

クラス担任は、1年:土屋先生、2年:中洲先生、3年:山口先生

思い出深いのは、ワンゲル顧問だった生物の大黒先生です。

多田(岸田)みわ子(9組) エレベーターガール

2021年11月30日

原稿締め切りは今日でしたね。

いまからならご迷惑にならないでしょうか。

私はIT機器に弱く、その上ワードで書いた文章を添付することも今日はPCのご機嫌悪くてできません。

だからこの続きに寄稿します。

よろしくお願ひいたします。

先日三宮に映画を見に行きました。その日は日

曜日で大勢の人波に驚きました。

ミント神戸、シネコンの1階で長らくエレベーターを待ちました。そして、どっと人が乗り込みました。その上そのエレベーターは1階から9階まで全ての階に停止しました。ふと扉横を見ると若い女性が「開閉」ボタンを押していました。いつの間にか私はその女性をみつめていました。

彼女は長い黒髪を束ね、紺色のコートを着た20代のお嬢さんでした。地階から一人で上がってきました。最上階まで扉で人を挟むこともなく、丁寧にボタンを押していました。真面目で実直な人柄が伝わってきます。けれども途中「仕方ないわ。」とか「あと何回押せばいいの……。」と思っている表情も見受けられました。当然です。気短な私なら途中で降りていたでしょう。

私は面食らいました。途中で降りていく人達は、殆ど若い人たちでしたが、友人と歓談しながらも彼女には会釈すらしないのです。自分達の事に夢中なのはわかりますが、まるで「僕のためだけにしてくれた訳ではないでしょう。」と思っているように見えました。8階のレストラン階で多くの人々が降りて私達二人だけになりました。

思わず私は「長い間ありがとう。」と彼女に声をかけていました。

そしたら彼女は「エレベーターガールです。」と応えてくれました。何と素晴らしい、面白い返事でしょう。彼女の満面の笑みを見ながら、私は心から感謝し、このやり取りを楽しみました。コロナ禍の昨今、人と人のコミュニケーションが少なくなっていますが、こんな「ほっこ



り」を感じながら映画館に急ぎました。

木曾 文子(4組) この歳になっても

2021年11月15日

おはようございます☀

いつも、同期会の通信を有難うございます
遅くなりましたが近況報告を送ります
よろしく願いいたします🍀

コロナ禍で「出たきり老人」から「引きこもり老人」に変身しましたが、毎日、楽しく過ごしています。

近場で始めた、新しいお稽古事での出会いもあり、この歳になっても友人が増えて嬉しいです。ただ、自宅時間が多いと食べ過ぎて、太るのが悩みです。

コロナが収束して、同期会で皆さんと再会できる日を楽しみにしております。

前田(北野)淑江(1組)ワンゲル同好会の報告

2021年11月29日

遅くなりましたが、近況報告をお送りさせていただきます。今回は個人のものではなく、ワンゲル同好会の報告記です。さる11月23、24日に白浜合宿をしたときのものです。

川勝会長の依頼で、私が書かせていただきました。写真を載せて頂けるようでしたら、川勝君から送ってもらいます。

大変なお仕事をしていただき、感謝しています。楽しみにさせていただいていますので、どうぞよろしく願いいたします。

小早(小池)節子(8組) 私の一コマ

2021年12月23日

皆さんの日常の一コマを拝読し、耐えることの連続であった時間の中の今年の私の一コマを送ります。

子供達に音から入る英会話を教えて10年。コ

コロナのなかを様々な工夫をして、リモートの時期を過ごし、我が家での活動に戻したのが9月。

肌感覚を取り戻すことが どんなに 人にとって 掛け替えのない事かをつくづく学び直しました。

夕べの子供達とお母さん達との、我が家が揺れそうなクリスマス会と一人の farewell party で、今年の私の一年も穏やかに過ぎていきそうです。

石井(小西)樹(2組) フルーツ

2021年11月30日

いつもお世話様です。とうとう11月の末になりました。

コロナでどこへも行けず、近くを散歩するだけの日々のもったいない1年でした。やっと緊急事態宣言が解除され、少しずつ遠出できるかなと思ったらオミクロン株なんてのが出てきて、また逆戻りかと用心用心です。

今夏、家にいてクーラーに入っただけばかりいたわけではないのですが、坐骨神経痛で痛い思いをしました。始めて整骨院に行って置き鍼をして小康を得ましたが、寒くなる季節、冷えが怖いです。

60歳を過ぎてフルーツを始めましたが、柔らかい音は出ないし指は動かないし、リズムが取れないし悪戦苦闘していますが趣味があってよかったなと思っています。

今後ともよろしく願います。

北村(近藤)芳子(6組) ワンゲル合宿

2021年11月27日

70を過ぎてから体に不具合が出始めましたが、それらとうまく付き合いながら、諸々のサークルで楽しい毎日を過ごしています。

孫達が小さい間はよく助っ人に行きましたが、今は手が離れたので自分の好きな時間が持て、太極拳、剣、ノルディックウォーキング、エアロビ、体操、絵手紙、などの教室に通っています。

先日、ワンゲル18期会の1泊合宿に参加しました、詳細は前田さんから報告がありますが、深夜まで語らい、笑い、年甲斐もなく弾けた時間を過ごせて、改めて住高で出会えた絆を有難く思ったことでした。

クラブはバレーボール部で、若き青野先生にお世話になりました。公立では珍しく府下ベスト8に入って、近畿大会に出させてもらったんですよ。青野先生は練習時は「鬼」でしたが、終わるととても優しくロマンチストで、皆でよく歌を歌ってました。

ワンゲルはクラブがなかったので、1年生の時に8組の川勝さんが立ち上げてくださり、「同好会」としてスタートしました。なので会員はほとんどが1年8組の人です。先日の合宿参加者も6人とも1年8組でした。

日曜日に近隣の山、夏休みに少し遠くに行きました。顧問は大黒先生でした。

今回の合宿については前田(北野)さんが報告してくださるので、そちらをお待ちください。

「合宿」という名目で夕食と朝食は自炊でしたが、(合宿とは名ばかり)テントを張るわけではなく、ウォーキングするわけでもなく、温泉で現地では車移動でした。

ひと晩 家を空けるので子供達が心配しないよう(一人暮らしなので)「合宿に行くので留守します」とメールしたら、「えーっ、合宿う~??」とびっくりしてました。この歳で合宿とはね。

でも昔に戻って「君」「ちゃん」と呼び合ったり、ライングループが繋がって合宿後もいろいろ情報交換したりできて、中身の濃い合宿でした。

阪上 直喜(6組) 現在の生活

2021年11月28日

この2年間、それまで毎年行っていた大好きなよさこい祭り(高知)が中止、また会社同期との温泉会も中止となったため、以前からほとんど

旅行をすることがなかった私の現在の生活は、毎日の愛犬2匹の散歩と月3、4回のゴルフというほぼワンパターン。でも結構満足しています。

して実現した私のランドスケープデザイン作品を紹介したものです。

お目通しいただければ幸いです。

佐々木葉二

坂本 仁司(6組) 江見さん。ご無沙汰です

2021年12月7日

江見さん

ご無沙汰です。

影山君からのメールを開き懐かしい顔を見ました。

貴兄と伊藤くん、内田君がワングル部員だったことを初めて知りました。内田君がいないですが、お元気そうでなによりです。

当方は30歳で東京に転勤して、東京と海外駐在の生活が続いて大阪が遠くなり、子供達もそれぞれ家庭を近所に構え出稼ぎの東京生活を40年余り継続しています。



左端が小生

伊藤君にもよろしく伝えてください。

大学のゼミ仲間のゴルフ時の写真を添付します

佐々木 葉二(5組) 佐々木葉二作品集

2021.11.07.

昨年後半に添付の様に、佐々木葉二作品集「見えない自然を見せる」を出版しました。

「見えない自然を見せる」という言葉は、私がランドスケープデザインの設計主題としてきましたキーワードで、人と自然との関わりのありかを表現し「人間を通じて自然を語らせる芸術」と



宮津(佐橋)道子(2組) 今までの報告と

2021年11月9日

近況、及び私の今までの報告。

住高時代、担任は3年間、斉藤先生でした。ご長寿でいらしたので、是非一度、お会いしたいと思っていたのに、残念でした。関東での同期会は何度か参加させてもらいました。2年前からのコロナ禍と、昨年11月に左足首を複雑骨折して、1ヶ月以上入院した為に、ここ2年間位は、ほとんど出かけていません。それまでのことは、1978~1982年まで、NYで暮らし、帰ってからは神戸外大時代の恩師、小西友七先生(ジーニアス英和辞典の創設者?)からのお声かけで、英語の辞書下書きをほんの少しやらせていただきました。が、子供が4人いて、1番下がまだ赤ん坊でしたので、無理でした。その後、末子が小学校に入学してから、神奈川県立高校の非常勤講師、YMCAの講師など、子供達の学費稼ぎに頑張りました。そして、4年前まで、自宅で中学生、高校生に英語を教えていました。その頃、10年くらい、スペイン語を習っていましたが、骨折の為に辞めました。今は杖はついてませんが、近くに出かける時は車で出かけています。何か語学は続けたいと思い、戸塚図書館で、月2回の現代ビジネス英語を勉強するサークルに入り、ボケ防止のため

めに勉強を続けています。10年も習ったスペイン語ですが、阪神タイガースのスペイン語圏の選手の話が何とか分かるくらいです。阪神が負けてから、楽しみがなくなりました。主人と2人で、アレ、アレと言いつけている毎日です。言葉が出なくなりました。終。

小嶋(白江)幸子 (9組) 陶芸三昧

2021年10月24日

小嶋幸子です。白江さんです。(9組)

お世話 ありがとうございます。

コロナ渦中 趣味の陶芸三昧で無駄な物が有り余るほどできています。

機会があれば是非皆様にお披露目して減らしたい気持ちでいっぱいです。

住谷 融(8組) 住吉君と飲み会

2021年11月23日

コロナ禍のために延び延びとなっていた住吉和夫君との飲み会をやっと実行することができました。

10月14日に、非常勤の大阪簡易裁判所司法委員をまだ勤めている関係もあり、時々利用している淀屋橋にある以前からの馴染みの小さな居酒屋で行いました。

親しい友と懐かしい話と旨い酒での外飲みはやはり楽しいものでした。

再び緊急事態宣言が出ることがないことを祈りながら、再会を誓った次第です。

住吉 和夫(3組) 同期会代表幹事です

2021年11月20日

皆さん、こんにちは！ お変わりございませんか？ 三年三組の住吉和夫です。

働くことを卒業して早くも10年経過しました。住高を卒業してから起算すれば何と55年以上もの月日が過ぎました。

昨夜の月食を肉眼で観ました。宇宙の神秘さに

感動した少年時代を思い起こしました。あの頃は何事にも新鮮な驚きと、ワクワクした気持ちを抱いたものです。今はすっかり落ち着いてしまいました。ちょっと寂しいかな…。

特にこの2年は新型コロナウイルスに邪魔ばかりされ自粛生活を強いられました。上手になれないけど好きだったゴルフに行くのも億劫です。

そういえば、今日(11月20日)は本来ならば「住高18期会」開催予定日だったのに残念です。来年こそ皆さんと再会出来る事を願うばかりです。

中元(田中)愛子(2組) 海遊館で働いています

2022年1月19日

中元愛子、旧姓田中です。

パソコン無いのでスマホから送信します。

元気に仕事してます。海遊館の飲食店で働いて



います♪

私は大阪港の海遊館のそばなので賑やかな環境下にあります。まあ津波怖いけど(^^;)海遊館の施設内になにわ食いしん坊横丁って言う昭和の商店街みたいな一角にどて焼き屋さんがあります。そこで働いています。結構楽しい！ポケ防止にもなるし？18期の方も何人か来て下さいました。海遊館に来られる方は寄ってって下さいね。

田中 敏則(2組) 人生を振り返る

2021年11月30日

本日現在、無事に生きております。

70歳を越えた頃から目、足腰、体力がガタンと



衰え苦労しております。

免許更新ができないかもしれないので、昨年7月に白内障手術をやりました。

仕事（鞆の製造卸自営業）はコロナの影響でかなり注文が減り、長年にわたり専属の下請け職場も廃業してしまい、自分一人でもできる仕事だけ引き受ける事としました。売上は10分の1になってしまいました。

でも、仕事が全く無くなるのは寂しいことなので、廃業はせずに続けています。

老体に鞭打って重い反物を上げ下げする鞆材料の裁断の仕事と、根気のいる細かいミシン縫製仕事が毎日の主な仕事です。

振り返りますれば、25歳の時に2年程務めたスーパーを退社し、親の経営している鞆製造卸業を後継ぎとして、一からいろいろと習得し仕事を覚えてきました。かばん造りの手順、設計、技術、見積りはもちろん売れ筋のデザインまで・・・それに最後は古い慣習の残っている船場の問屋への「まいどおおきに」の営業。

家族、従業員、下請け職場とその家族の給料を一人で稼いでこななければならないプレッシャーは大変なものでした。バブル崩壊後不渡りに二回も遭い、風前の灯火でしたが何とか倒産せずに持ちこたえました。

今思えばよくやってこれたな！と思っています。今は姪夫婦が細々と継いでくれています。

同窓会の方とは言いますと

18期代表幹事の山内女史に「あんた、自営業やから転勤ないやろ！18期の男の代表幹事を本部へ届け出さなあかんから引き受けて」という一言で、約40年前に本部の幹事に参加しました。それ以来、期の代表幹事→常任幹事（各委員会の正副委員長）→本部役員（監事）と微力ながら続けております。お陰様で住高の先輩後輩の多彩

なる人脈に接する機会が多くあり私の人生に大いに役立っています。

18期の常任幹事もやらせてもらっています。最近を持ち回りの「年度幹事制」を実施するようになり、参加意識が高まり皆さんに喜んでもらっていると思っています。

来年（2022年）は住吉高校創立100周年です10000万円の募金目標にあともう少しです。募金活動！がんばります！

18期は募金額トップになりましょう。ご協力をお願いします。

（今は21期に少し負けています。）

プライベートな方では、今年私たち夫婦は3月に金婚式を迎えました。大変めでたいことだと思っています。60歳の還暦の時に「夫婦お互い、構わずかまわれず生きていこう」と宣言しどちらも自立して生きています。たいへん良かったと思っています。次の目標は健康第一で「ダイヤモンド婚75年」その後二人で「百寿」👏

これからもよろしくをお願いします。

民谷 博史(11組) ガイド活動再開

2021年11月7日

長らく休止していたガイド活動（大阪観光ボランティアガイド協会）が1年半ぶりに再開されました。まだ完全復活ではありませんが徐々に体と頭と口を慣らしていこうと動き出しました。

お客様の復活が待たれるところですが、大阪城を訪れるお客様はまだ以前の勢いがありません。特に外国人観光客は皆無です。いつになったら2年前の賑わいをとりもどすのでしょうか。それともあのような賑わいはもう望めないのでしょうか。

ガイドはマスクをして、携帯スピーカーを使ってお客様との会話を行っています。窮屈ではありますが、またこうしてガイドができることに

感謝してみんな張り切っています。さらにZOOMを使つてのオンラインガイドも試験的に始めました。このようなガイドの形態も一つの方法として定着していくかもしれません。

富岡 庄一(6組) Go to で旅行

2021年11月16日

コロナに負けず、頑張っています。兵庫県版 go to travel を利用して、兵庫県北部に1泊旅行してきました。丹波篠山、出石等々です。紅葉がきれいでした。このままコロナが終息すれば良いなと思っています。

大谷内(成富)和子(6組) 地域のネットワーク

2021年10月21日

ありがとうございます。これだけの名簿を作る、本当に大変だったでしょう！久しぶりに友達の名前を探して、懐かしく思っています。

私は、地域づくりに今、はまっています。やはり、何かあったときに頼りになるのは、近所に住んでいる人たちだと思うので、そのネットワークの繋がりを太くしていこうと、いろいろな人たちと協力しあっています。また、そのためには、体力もいるので、卓球やヨガを頑張っています。どれも楽しくて、沢山の人の出会いもあるので、毎日が飛ぶように過ぎていくのが、ちと残念です。また、皆さんと会えるのを心待ちにしています！！

野村 幸治(8組) 完全退職しました

2021年11月30日

本年3月末日で業務委託契約満了につき、完全退職となりました。その後半年が経過しますが、体調不良の時期はあったもののほぼ元気で過ごしております。

仕事中心生活に比べて生活環境は大いに変化しました。今は、妻の体調が今一つであり、家事を中心にすごそと動いています。だいぶ慣れ

ては来ていますが、料理は難敵で大変です。

両親も他界し、子供達もそれぞれ独立しているので、7年ほど前に駅近のマンションに引っ越しました。運転免許も数年前に返納しており、歩いて買い物に行くことが日課になっています。

子供、孫たちとは住まいが離れていることもありあまり会えませんが、夫婦2人で穏やかに過ごしております。

服部 巖(2組) 小生記憶障害と格闘中

2021年12月23日

服部巖です。日々の18期メール便、懐かしく有難く拝読しています。

先日の近況報告便の際は時間切れでタイミングを逃して終わりました。

実は小生記憶障害と格闘中で、昔の思い出満載のメール便は殊のほか貴重な記憶活性化素材でもあるのです。中洲先生は良く記憶に残っています。6x10の23乗は勿論の事、先生の口吻や若干セツカチな身振り手振りまでリアルに蘇ります。土屋、出原、斎藤裕が三年間の担任だったかな？1,2年の担任名が朧ろ気な中、中洲先生が鮮明なのはどうしてでしょうか？ご冥福を祈りたいものです🙏

服部 拝

服部 健治(1組) 年賀状と執筆

2022年1月19日

新年の挨拶を別途虎尽くしの賀状にてお送りします。

また、今年は日中国交正常化50周年であり、日中経済交流の実務と学術の現場に長く従事したものと「日中経済交流の50年ー現場の視点からー」という文章を霞山会という由緒ある日中関係の団体の依頼で執筆しました。

参考までにお送りします。

数年前、住高の同窓会総会で講演させていただ

きましたので、中国問題や日中関係にご関心の向きの方々も多いと思います。

今年是中国共産党第 20 回党大会が開催され、習近平は慣例を破り 3 期目に入ります。ますます中国は覇権を競うようになり、台湾有事は現実になると危惧します。

羽田 徹(2組)「正法眼蔵」現代語訳で七転八倒

2022 年 1 月 23 日

羽田です

大変ご無沙汰しています。

尚、小生の近況です。

やっとサラリーマン生活から解放され、親父ロックバンドを再結成しましたが、その後バンドを活動休眠としました。

天竺仏跡巡礼に行き現地の様子をスライドショーにしました

<https://www.youtube.com/watch?v=P9wiieeoac8>

コロナも切っ掛けとなり現在「正法眼蔵」現代語訳で七転八倒中です。ブログにアップしています



shobougenzo.blogspot.com

よかったらのぞいてください。

時節柄ご自愛ください。

平尾 誠造(8組) 年 賀 状

2022 年 1 月

お世話になっております。

頌 春！

こちらでも、流石は寅年、近年稀に見るクッキリとした初日の出とそれに映える富士を堪能することが出来ました。

同窓会には全く興味のなかった私ですが、影山

さんのおかげで、高校のころを懐かしむようになりました。特に部活の延長のような小規模の集まりなどには興味をそそられました。

又、クラス編成などもお送りいただき、リストを眺めることで間違っていたことや、ああそんな人もいたなとか興味を新たにしました。

また、それなりの情報があったらお教えください。コロナさえ終われば、関西に出かけることもやぶさかではありません。

ということで、私も年賀状を添付します。では又よろしく願いいたします。

//平尾誠造

hiraosh@yahoo.co.jp

070-4480-7398

埼玉県近傍の方（平尾を覚えていて懐かしがってくれる人）が平尾に連絡いただけると嬉しいです

【追加です】

私は学部卒で就職、にコロッと方針変更。ドクターどころか大学院にもいきませんでした。

コロッとというのは、高校の頃はドクターコースまで出て助手に残り、助手のまま京都の古い 4 畳半の下宿で細々と一人で暮らす、そんな将来を雑念と想定していたからです。

また、私達の時代は学園紛争をヌキにしては語れませんよね。学園紛争の所為で、なのか、お蔭で、なのか、わかりませんが、私は教養の 2 年間を除き、大学で講義を受けることは一切ありませんでした。専門課程への進学も、卒業ですら何ら試験なしで。講義は全て自分たちの自主運営講座。完全なモグリですね。これで大学出たと言えるのか、というのが正直な気持ちです。

まあ其のお蔭で何事であれ、自分で調べて自分

の力だけでやっていく、人に教えるを乞うことは全くなくなりましたが、それがいいことだったのかどうか判断はつかないですね。まあそれが運命だったということでしょうが。全てのことは不運であり又幸運でもある、という事なんでしょうね。

吉田(藤田)みよ子(6組) ごく普通の毎日を

2021年10月21日

73歳 ごく普通の毎日を過ごしています。

- ☆ スマホが苦手
- ☆ 足腰 弱ってる
- ☆ 前歯が抜けそう
- そんなとこかな…

最近はコロナの影響もあり仕事は少なくなりました。日常は週2回トレジム通いで健康維持に努めています。コロナ前は週1回平均で飲み会、年数回の住吉トーハ会、家内・友人との旅行を楽しんでいましたので、少しずつのコロナからの回復を喜んでいます。仕事柄読み切れないほどの書籍はあるので、自宅での空き時間はもっぱら好きな読書ですが、最近はビジネス・マネジメント系から少し離れて「人文系・経済系」にも広げています。

- 後世を考えるに、今のお薦めは
『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』
新井紀子 東洋経済新報社
『人新世の資本論』 斎藤幸平 集英社新書

牧 英二(10組) 現在はNZ オークランドで

2021年11月20日

近況をお知らせします。

プラント業界に約20年、通信業界に約20年、建設業界に数年勤務し2020年に完全にリタイアしました。

現在は家内とNZ オークランドでリタイアメントライフをおくっています。長女家族と長男家族がNZに永住しているので我々もNZに来てしまいました。実は、35才の頃プラント建設でNZに赴任し3年間家族で滞在した事があるので何か御縁があったのだと思います。

Before コロナはゴルフ、テニスなど楽しんでいましたが、今も行動規制のある中で出かけております。健康第一🥰

年末にNZ、日本双方の入国規制が大巾に緩和されて日本への旅行がisolation freeになる事を期待しております。

正田 正(4組) 読書。今のお薦めは

2021年11月27日

社員研修の講師を職として30年近くなりますが、元気に少しの仕事は続けています。

梶田 保(9組) 65歳を過ぎてからは

2021年10月21日

こんにちは。9組の梶田です。

いつもお世話になってます。

60歳まで働き、定年後、たっぷりと遊んでやろうと思ったのですが、65歳を過ぎてからは病との共存です。2015年に狭心症、2016年に胃がん、2017年に前立腺がん、幸いにもいずれも再発をしていなかったのですが、今年3月に胃のCTで肺に影があり、14年前の肺炎の再発かコロナかの疑いがあり、外科の診察を飛ばしてまずPCR検査、陰性の確認から、肺炎の再発かの確認検査で肺炎の再発と確定。本来なら、入院しての治療ですが、主治医(長男)に無理を言い、通院での治療(自宅でステロイドを服用)にしてもらい、現在に至っています。実はオリンピックの切符、柔道、陸上競技、野球、レスリングと約1週間分確保してあり、ホテルも押さえていたのですが、無観客になり、高校時代と同じテレビ観戦に。病院と週一のスーパー以外はほぼ自宅謹慎状態です。ところで、送って頂いた名簿で沢山の知人の訃報を知り、愕然としています。また、何故か私のクラブ、拳法に

なっていますが、一度もクラブ活動をしたことがありません。で、消去願えれば。長くなりましたが、宜しく願います。

松野 力(3組) 小樽の雪

2021/12/11 12:29, 松野 (カムイ) wrote:
影山さん、何時も有難う！
ジックリ楽しませていただきました。
皆さんの元気な様子が目に浮かびそうです。
小樽の雪は一度積もった後、スッカリ融けました。
また、週末辺りから降り始めて根雪？
閉じ籠り生活が再開されます。
足腰に少々問題発生して、スキーも自粛。
夏場のテニスと畑仕事が唯一の運動。
嫁からは、マンションの階段上り下りを口酸っぱく言われ、時々8階を上り下り。
冬に孫か来たら、スキーの面倒を見るのが良い運動になりそうです。

平田(宮川)洋子(8組) パスモ

2021年10月26日
毎年1回は大阪に帰っていましたが、去年今年と帰ることもできず、コロナ禍でずっと自粛しておりました。長い間パスモも使っていなかったもので、先日自動改札が開いてくれず、駅員さんにチェックしてもらいました。早く国内を自由に旅行したいなと思っています。

三宅 将兄(10組) バスケット部飲み会

2022年1月20日
12月27日にバスケット部18期 カナダから帰った谷口君 東京から 足立君 それと成富さん(大谷内)と13期の片岡さん 樽谷さんが 住吉公園鳥居前で 大多和(浅井)さんの企画で飲み会がありました
大多和さんは私用で欠席でした

横山 雅敏(5組) 墓じまい

2021年11月7日
まいど、かなりの間コロナ逼塞生活でしたが少しおさまっている様子なので二年間寺と話っていた墓じまいのため久しぶりに兄弟しめしあわせて大阪に集まって読経をしてもらいました。弟の所も我が家も娘二人で墓を継ぐものがなくまあ仕方なくと云ったところです。ただでさえ大阪に行く機会が少ないのにますます無くなるのですが仕方ありません。とんぼ返りだったせいでいろいろな知り合いから一杯やろうと誘われていたのに不義理をしてしまったことだけが残念です。

吉井 信夫(8組) 私の心境 温故知新

2021年11月7日「
〔蠟燭と温故知新〕から抜粋
温故知新とは古い過去の人たちの見識を学んで、新しい今に活かすという意味です。これは自分達個人の過去についても同じことが言えるのです。自分の若い時の経験を老いた今に活かすのです。若さを老いた今に活かすとは腑に落ちないでしょう。若い時の経験を老いのフィルターを掛けて、ふるいにかけて若い時の経験が今に生きてくるのです。若い時は様々な経験をします。しかし若さ故に物事の表面、一部しか理解できていないのです。若い時の経験の塊は加工できていない原石なのです。年を取ると、色々な見識を持って原石を加工できる様になります。明確に言えば、若い時は肉体をベースに対象を物質的に判断するのです。年を取ると老いた肉体を離れ、精神的に対象を見ることが出来るのです。若い時は物質のエネルギーを感じ、老いると物質の波動性を感じるのです。老いて目が見え難くなれば、目をつむって考えるしかないという事です。
自分の若い時に沢山の原石を持っていなければ、老いてそれを精神性の観点から解き直すこ

とが出来ません。

年を取れば新しい人生が待っていると言っても、若い時の原石を宝物として持っていなければ、寂しい老後が待っているだけです。

原石を持っていれば、加工する楽しみが待っています。原石とは人生の様々な経験です。過ぎ去ったものはなくなるのではなく、原石として残っているのです。原石を調べて見ると、懐かしい、楽しい思い出は空しい物です。原石として残っていないのです。辛い事、嫌なことが原石として残っているのです。

原石をどう磨くか。それはお釈迦様が菩提樹の下で、荒行で得た自分の原石を磨いて悟ったのです。それと同じことをすれば良いのです。想いを集中し、疑問を発することにより、何時かその答えが原石を通して帰ってくるのです。

疑問を発することがまずは先です。その後に「？」の存在から答えをもらうのです。それが老後の仕事として残っているのです。

渡邊 一保(11組) 高校、今、子育て、そして

2022年1月20日

影山さん、いつもお知らせありがとうございます。近況を書くのが何故か億劫となり、締め切りがきてしまいそのままにしていたのですが、最近のメールでは金坂さんなどの近況が送付されてきたりして、私が福井大学に赴任した時に金坂さんがおられたことを思い出しました。そしてまだしばらくは近況を受け付けると知り、余命もあまりないだろうし、最後に人生を振り返って近況を書くのも悪くないと思いました。

まず中州先生がお亡くなりになったことを知りました。ご冥福をお祈りします。先生は11組のクラス担任でまだ若く颯爽としておられました。クラスのリーダー格だった民谷さんらと楽しくクラスを運営されていたことを思い出します。もっとも私のような殻に閉じこもっていた者にはそれほど楽しくはありませんでした。このク

ラスは理科系だったので化学をはじめ物理や数Ⅲなどがあって手こずり、なんとか英語だけは頑張れば展望が開かれるのではないかと直観して文科系に変更することにしたのです。しかし、日本史を履修していて世界史が必要な大学は受験できず、また浪人もできない状況でした。結局英語の教員になれば朝から晩まで英語を勉強していても大丈夫だろうと大阪教育大の英語科に落ち着いた次第です。こういう迷いや悩みは引っ込み思案で、またクラスの人数も多く、何より化学の先生だから相談もできないだろうと諦め悶々としたことを思い出します。その後やりとりはなかったですが、私の2冊目の本を贈呈した際にその意義を認めて下さり、同窓会では隣同士で親しく談笑できたことを思い出します。

それはともかく近況です。社会の矛盾を感じながら何もできない自分を嘆きつつ、鋭い社会評論や格闘技、卓球などをユーチューブで見たり、英字新聞を読んだり、英語でドナルドキーンなどの伝記や英米文学（高校の英語の教科書で出会った春についての一節を含むギッシングのヘンリークロフト私記など）、また日本文学の英訳（漱石など）を読んだり、BBCを絶えず聞いたりして頭を鍛えながら、週数回卓球を楽しみながら身体の健康と体力を維持しています。英語と卓球が生活の中心なのは、新潟大学名誉教授の大学同期の友人も同じで、時折交流できるのが楽しいです。

英字新聞の読書会に週1回参加をして、教養あるイギリス人を囲んでの英語でのディスカッションは時間のある今の自分にとっては理想の英語学習の機会となっています。あらかじめ自主的に選んだ記事とそれを音読してもらい送付された音声をもとに徹底的に予習し、あらゆる英語の構文を洗いながら時事単語などをスマホのネットで確かめていく作業はとても楽しいです。特にまず聞いて8割位理解してから精読にかか

り、質問を用意し、音読をしておく。当日は全部英語でまずあらゆる質問をして解決を探る。その後家で日本語の要約と英語の意見を書いておく。字数制限するのでこれが結構な頭の訓練となる。自分に課した学習方法ですが、これをもっと頭が柔軟で感性が豊かであった若い時にやる機会があったならと悔やまれます。

実は2回目の留学の後、英語ができる妻と相談し英語で子育てをすることに決め、妻は状況に応じて日英語を使いわけ、無謀にも私は拙い英語だけで子供達と話すことになりました。一人一言語という、日本語を一度でも話せば日本語の大きな流れに飲み込まれるという法則を信じての実践でした。しかしながら、あまりにも英語に触れる機会が少ない上に、私が単身赴任を始めたため子ども達は苦勞したと思います。それでも妻と子どもたちも頑張って乗り越え、全国中学校スピーチコンテストで娘は5位、息子は10位に入ることができました。その娘は上智大からハワイ大の大学院を経て、神戸大学で英語学の博士号を取得して福井大学の専任教員(幸いにも終身雇用)となりました。今は近くに住み、結婚して子供を連れて家族でよく来ます。お互いの誕生日にはずっと英語でメールを交換してきました。息子(渡邊一孝35歳)は東京在住ですが、この正月は2年ぶりに家族で来てくれて孫2人の成長を見せてくれました。彼は今でも人前で私に英語で話しかけることがあります。慶応の法学部を出て、今は英語の話せる映画のプロデューサーとして2作目、『僕の帰る場所』で、東京国際映画祭のアジアの未来部門で作品賞などの2つを受賞。続いて去年は『海辺の女たち』で新藤兼人賞金賞などを受賞しました。いずれも藤本明緒監督との共同作品です。英語ができるおかげで海外の映画関係者と直接交流できるのは強みと言っています。この業界は黙っていても生き残れないので、親としてもことあるごとに宣伝する義務を感じてこうして頑張っ

ている次第です。機会があれば観てやって下さい。娘も息子も英語の重要性を肌で感じているのでそれぞれの子供達にも早期英語教育をしているようです。当然いわゆる英語帝国主義に陥らないよう十分注意している筈です。娘の子の方が、母親がさすが本場仕込みで専門の英語ですし、私達も頻繁に会っているので習得が早いと思われれます。

3人の孫たちはまだ小さいのでその成長を十分には見届けることは難しいかも知れません。しかし少しでも長生きしてグランパと慕ってほしいと願っています。

最後の感想。名簿には未だに出身大学名があります。直接名簿とは関係しないかも知れませんが、この間の住高の同窓会で50年ぶりに再会して喜んだものの、ある人から『お前落ちこぼれだったやろ』と言われ参りました。恐らくは『なのに頑張ったんやな』と続くのでしょうか、会うまではずっとそのように思われていたということです。74歳(その時は68歳)になるのに18歳の時点の学歴が永遠に記憶され、人間の価値が決められてしまう不条理。母校の教授を経て奈良教育大学の名誉教授になるまでの努力は無意味なのか。若いころ教えたことのある有名大学出の官僚がある仕事上で無慈悲な態度を示したことを知るにつけ、この国の学歴主義に暗澹とするばかりです。教育とはなんだろうか。

渡邊一保(1年青野、2年山内、3年中州)